

雨ニモマケズ

5月26日(木)



「自立と誇りの修学旅行の成功」

校長 原 直樹

5月18日から2泊3日の修学旅行に行って参りました。福中は、中津川市30校の小中学校の中で、今年度のトップバッターでした。コロナ禍での実施でしたが、生徒はもちろんですが、ご家庭や地域の皆さんの感染予防の応援のおかげで実施が出来たこと、心から感謝しております。

1日目は、白川郷合掌集落の見学からスタートしました。白川郷合掌集落は誰もが知る世界遺産です。しかし、今年の福中3年生の中には、訪れたことがある生徒は一人もいませんでした。岐阜県が誇る世界遺産を、この修学旅行で初めて体験したのです。そして、午後は金沢城と兼六園の見学でした。ここでは、地元金沢商業高校の生徒さんが、12の班に一人ずつ付いてくださいました。金沢商業高校(略して金商)の生徒さん達は、加賀百万石の栄華を魅力的に語りつつ、見事なガイドをしてくださいました。この日は、金沢の近代的なホテルに泊まりました。

2日目は、金沢市内での班別研修でした。金沢市内1日フリー乗車券で、市内の路線バスに乗って、班ごとに計画した研修場所を訪れました。長町武家屋敷跡、香林坊、ひがし茶屋街、近江町市場などです。締め太鼓づくりや金箔貼り体験などにチャレンジした班もありました。夕方には立山に移動し、立山国際ホテルという老舗のホテルに泊まりました。



3日目は、立山から黒部アルペンルート通り抜けコースの体験でした。ケーブルカー、トロリーバス、ロープウェイ等、普段ではなかなか乗れない乗り物に次々と乗りつつの移動でした。14歳の雪の壁(雪の大谷)や、黒部ダムなど、生徒も教師も、全てが初めての経験でした。

3年生の学年目標は「自立と誇り」です。今回、まさに「自立と誇りの修学旅行」は成功であったと思います。

【自立】ホテルや研修先で、自ら行動できた。(教師や添乗員の指示は極めて少ない)

各係の動きのよさ/班長の動きのよさ/他の旅行者への配慮のよさ

時間行動の正確さ/わきまえのある行動とマナー

【誇り】福中キャリア学習の再スタートを切ることができた。

白川郷の和田家の方に学ぶ/金沢で高校生に学ぶ/金沢の体験場所で学ぶ

ホテルの方に質問して学ぶ/その他、あちこちで質問して学ぶ

今回の修学旅行を引率し、彼らのこのような姿に誇らしさを何度も感じる事ができました。6月には、修学旅行のまとめの発表会があります。今から楽しみです。